

平成 25 年 7 月 24 日に開催した平成 25 年度第 4 回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) デザイン学部・学科の再編成基本計画について

ア 趣旨

6 月の役員会にて審議したデザイン学部・学科の再編成基本計画の中で、引き続き検討中であった 5 つの専門領域の名称及びその内容について承認を求める。

イ 主な意見

・領域名だけでは内容が分かりづらいため、受験生等向けに分かりやすい資料を作成が必要である。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(2) 専任教員の採用について

ア 趣旨

平成 26 年 4 月から、文化政策学部芸術文化学科のアートマネジメント分野の教員として、他大学でのアートマネジメント分野の教育実績がある 1 名の候補者を採用したいとして、その意見を求める。

イ 主な意見

・当候補者は、日本の伝統芸能をアートマネジメントの視点から分析しており、ユニークな研究を行っている。また、本学での非常勤講師（学部、大学院）の実績もあり、本学の教育方針を理解している。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

2 報告事項

平成 25 年度防災訓練の実施結果について

事務局から、7 月 10 日に実施した、自衛消防隊訓練、避難訓練及び安否確認システムによる情報伝達訓練等の防災訓練の実施結果について、報告がされた。

3 その他

(1) 理事長から、7 月 31 日付けで坂本監事が退任され、後任に杉本浩利氏が予定されていることが報告された。

(2) 事務局から、9 月 1 日から地震津波対策の財源確保のため県職員の給与が削減され、本学に対しても県に準じた措置を取るよう通知が来ており、今後、本学の対応を検討していくことが報告された。

以上により議事を終了した。